協定項目番号	25-5	協定項目名	保健衛生事業の取扱いについて
--------	------	-------	----------------

- 1.各保健センターについては、現行どおり新町に引き継ぎ、センター機能および運営等については合併時までに調整する。
- 2.母子保健事業については、新町において実施内容および方法等は関係機関と調整を図り、各保健センターを拠点として実施する。
 - (1)妊婦健康診査については、現行どおり新町に引き継ぐ。
 - (2)乳幼児健康診査については、合併時までに調整する。
 - (3) 幼児歯科健康診査については、合併時までに調整する。
 - (4)健康教育の離乳食教室については、健診・相談時にあわせて実施する。
 - (5)親子教室については、合併時までに調整する。
 - (6)子育てサークルについては、現行どおり新町に引き継ぐ。
 - (7)健康相談については、現行どおり新町に引き継ぐ。
 - (8)家庭訪問については、現行どおり新町に引き継ぐ。

調整方針

- 3.老人保健事業については、新町において実施内容および方法等は関係機関と調整を図り、各保健センターを拠点として実施する。
 - (1)健康教育については、現行どおり新町に引き継ぐ。
 - (2)健康相談については、合併時までに調整する。
 - (3)基本健康診査については、合併時までに調整する。
 - (4)がん検診については、合併時までに調整する。
 - (5)骨粗しょう症検診については、新町に拡大する。
 - (6)訪問指導については、現行どおり新町に引き継ぐ。
- 4.予防接種事業については、ポリオ·日本脳炎(小学4年生、中学3年生)·二種混合を集団接種、三種混合・麻しん・風しん・日本脳炎(3歳~7歳6か月未満児)を町内医療機関で個別接種とし、個人負担金は、無料とする。高齢者インフルエンザ予防接種の個人負担金は、1,000円とする。
- 5. 結核予防事業については、現行どおり新町に引き継ぐ。
- 6.精神保健事業については、現行どおり新町に引き継ぐ。
- 7.献血事業については、合併時までに調整する。
- 8.健康づくり推進員活動事業については、合併年度は、旧町の例によることとし、平成18年度より新たに組織を発足する。養成講座については、新町において調整する。

秦荘町および愛知川町の現況						±1	ある日仕始れる	h 🕁
項目	秦荘町		愛知川町		司	整の具体的な	公 谷	
1.保健センタ -	口が、未行門体にこう)		名称:愛知川町立保健センター 所在地:愛知川町大字愛知川72番地 敷地面積:愛知川町役場庁舎敷地内 延床面積:656.5㎡ 開設年月日:昭和62年4月1日 職員数:5名(内保健師4名)		現行どおり新町にについては、合併時		一の機能および運営等	
2. 母子保健事業	種 別 受診者延	4 人 (平成15年度) 受診児数 65 人 65 人 - 人 66 人 56 人 77 人 62 人 時実施	妊婦健康診査 種 別 一般健康診査 乳幼児健康診査 乳幼児健康診査 科性験診 科外科健診 7か月児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児児	受診者延数 262 回数 - 回/年 12 回/年 12 回/年 12 回/年 6 回/年 6 回/年 6 回/年 6 回/年	人 (平成15年度) 受診児数 - 人 146 人 146 人 147 人 147 人 122 人 127 人	現行どおり新町に 下記のとおり実施 併時までに調整する 利 4か月児健診 7か月児健診 1歳6か月児健診 1歳6か月児健診 2歳6か月児健診 3歳6か月児健診	し、内容、方法等 ・ 回数 24 回/年	"

	秦荘町および愛知川町の現況							+D +b -		
項目	i 目 秦荘町				愛知川町			調整の	D具体的な内	容
	幼児歯科健康診査		(平成15年度)	幼児歯科健康診査		(平成15年度)	下記のとお 併時までに調		内容、方法等 <i>0</i>	D詳細については、合
	種別	回数	受診児数	種 別	回数	受診児数	種	別	 回数	実施場所
	1歳6か月児歯科健診	6 回/年	56 人	1歳6か月児歯科健診	6 回/年	147 人	1歳6か月児前			各センターで隔月ずつ
	2歳6か月児歯科相談	6 回/年	77 人	2歳6か月児歯科健診	6 回/年	122 人	2歳6か月児は	歯科相談	12 回/年	"
	3歳6か月児歯科健診	6 回/年	62 人	3歳6か月児歯科健診	6 回/年	127 人	3歳6か月児前	歯科健診	12 回/年	"
	・幼児健診時に、同時	実施		・幼児健診時に、同時	持実施			•		
				・乳児の保護者に対し 3歳6か月児健診時						
	・1歳6か月児歯科健	診後の歯科フォ	口一事業実施	· 幼児歯科健康診査征	後の歯科フォロー	事業実施				
	健康教育		(平成15年度)	健康教育		(平成15年度)			、下記の健診・ は、栄養相談で	・相談時にあわせて実
	種別	回数	参加児数	種別	回数	参加児数				
	離乳食教室	6 回/年	61 人	離乳食教室	24 回/年	429 人			回数	実施場所
	 ・生後 3 ヶ月前後の乳	,児を持つ保護者	 を対象に、離乳食	・ 4 か月児・ 7 か月リ		 児相談時に同時実	4か月児健語			センターで月1回ずつ
	の調理過程を見学・			施し、離乳食の形料			7か月児相記10か月児健			センターで隔月ずつ //
								E 前多 中寸 1 Z	2 四/平	

		:	 秦荘町および愛知	 川町の現況			
項目	秦荘町				愛知川町		調整の具体的な内容
	親子教室		(平成15年度)	親子教室	C=1 ¥4+	(平成15年度)	1 教室 6 回とし、年間 6 教室(3 6 回 / 年)を各センター で実施し、内容、方法等の詳細については、合併時までに調
	種 別 にこにこ教室 2		参加児数 99 人	種別すくすくすこやか教室	回数 18 回/年	参加児数 282 人	整する。
	・子育てに不安を感 実施	じている親子の集	[団遊びの場として	・遊びを通して心豊 育てについて話し [*]			
	・1教室10回とし、	、年間 2 教室開催	É	・1 教室 9 回とし、:	年間 2 教室開催		
	子育てサークル		(平成15年度)	子育てサークル	(平成	5年度) 	現行どおり新町に引き継ぐ。
	種類	別	回数	種別	回数		
	親子交流会(どれ	みふぁ教室)	50 回/年	KIDS	24 回/年		
	・保健センターを開放	 放し、就学前の親	 見子が自由に参加し、	アンパンマン	50 回/年		
	親子遊び、親同士記			ひよこクラブ	50 回/年		
				たんぽぽ	12 回/年	_	
				プーさん	24 回/年		
				花*花	9 回 / 年		
				・保健センターや愛	の郷、町公民館等	で開催し、親子遊	
				びや親同士が話して	合いできる場		
	健康相談		(平成15年度)	健康相談		(平成15年度)	現行どおり新町に引き継ぐ。
	種 別	回数	受診児数	種別	回数	受診児数	
	妊産婦健康相談	随時	12 人	妊産婦健康相談	随時	159 人	
	母子保健相談	随時	92 人	乳幼児健康相談 予防接種等健康相談	随時 随時		
	乳幼児発達相談(子育て相談)	33 回/年	29 人	子育て相談	44 回/年	62 人	
	幼児歯科相談	随時	3 人	歯科相談(歯科フォロー事業)	12 回/年	84 人	

	秦荘町および愛知	ロ川町の現況	
項目	秦荘町	愛知川町	調整の具体的な内容
	家庭訪問 (平成 1 5 年度) 種 別 頻度 訪問児数 新生児訪問指導 随時 44 人 乳児訪問指導 随時 1 人 幼児訪問指導 随時 1 人	家庭訪問 (平成15年度) 種 別 頻度 訪問児数 新生児訪問指導 随時 115人 乳児訪問指導 随時 3人 幼児訪問指導 随時 93人	現行どおり新町に引き継ぐ。
3.老人保健事業	○健康教育 ・集団健康教育 「平成15年度) 種別開催回数参加延人数 一般健康教育 41 回/年 1,282 人 歯周疾患健康教育 1 回/年 33 人 骨粗しょう症健康教育 1 回/年 18 人 病態別健康教育 4 回/年 24 人 薬健康教育 - 回/年 - 人 合計 47 回/年 1,357 人 ・個別健康教育(対象年齢:40歳以上) 種別人数 高血圧領域 14 高脂血症領域 23 糖尿病領域 4 合計 41 (平成12年~平成15年累計)	 ○健康教育 ・集団健康教育 一般健康教育 一般健康教育 一般健康教育 12 回/年 174 人 骨粗しょう症健康教育 15 回/年 322 人 薬健康教育 一回/年 - 人 合 一回/年 - 人 合 計 74 回/年 2,563 人 ・個別健康教育 (対象年齢:30歳以上) 種別 人数 同血圧領域 15 同血圧領域 32 糖尿病領域 14 合 計 61 (平成12年~平成15年累計) 	現行どおり新町に引き継ぎ、個別健康教育の対象年齢は、30歳以上とする。

			調整の日体的な力容
項目	秦荘町	愛知川町	調整の具体的な内容
	健康相談(平成16年度) ・重点健康相談 生活習慣病予防相談:月2回希望者を対象に実施 栄養相談:月1回(午前)実施 定員3人(予約制) 管理栄養士 ・総合健康相談 保健センターにおいて、随時希望者を対象に相談を実施	健康相談(平成16年度) ・重点健康相談 健康相談:月5回希望者を対象に実施 栄養相談:月1回(1日)実施 定員5人(予約制) 管理栄養士 歯科相談:月1回実施 定員 11人(予約制) 歯科衛生士 ・総合健康相談 保健センターにおいて、随時希望者を対象に相談を実施	現行どおり新町に引き継ぎ、方法、内容、回数等の詳細については合併時までに調整する。
	基本健康診査(平成16年度) 対象者:30歳以上 方法:30歳~69歳 各集落巡回による集団健診 (結核健診、大腸がん検診を同時に実施) 70歳以上 町内医療機関委託 項目:老人保健法による必須検査と選択検査を同時実施 個人負担金:30~69歳 800円 70歳以上 無料 夜間実施:2日間実施	基本健康診査(平成16年度) 対象者:30歳以上 方 法:30歳~69歳 保健センターで集団健診 (胃がん検診、大腸がん検診を同時に実施) 70歳以上 町内医療機関委託 項 目:老人保健法による必須検査と選択検査を同時実施 個人負担金:30~69歳 1,300円 70歳以上 無料 夜間実施:なし	現行どおり新町に引き継ぎ、方法、内容、回数等の詳細については合併時までに調整する。 肝炎検査については、合併時までに調整する。
	・肝炎検査 対象者:節目年齢(40,45,50,55,60,65,70歳)および節 目年齢以外で基本健康診査問診時の要注意者 実施方法:集団検診 GPT 要指導者:町内医療機関で実施	・肝炎検査 対象者:節目年齢(30,35,40,45,50,55,60,65歳)および節 目年齢以外で基本健康診査問診時の要注意者 実施方法:集団健診 70歳以上:町内医療機関で実施 GPT要指導者:町内医療機関で実施	

	秦荘町および愛知川	調整の具体的な内容		
項目	秦荘町	愛知川町	調整の其体的な内台	
	○がん検診(平成16年度)	 ○がん検診(平成16年度) 検診の種類 受診方法 個人負担金	下記のとおり実施し、方法等の詳細については、合併時までに調整する。 検診の種類 受診方法 個人負担金 胃がん 集団検診 900 円大腸がん 集団検診 500 円 大腸がん 集団検診 600 円 (頸部) 医療機関委託(指定) 1,700 円 (頸部体部) 医療機関委託(指定) 2,500 円 1,700 円 1,	
	○骨粗しょう症検診未実施	骨粗しょう症検診 対象年齢:20・25・30・35・40・45・50・55・60・65 歳 (平成17年度より70歳も対象) 実施方法は、集団健診(子宮、乳がん検診と同時に実施) 個人負担金:600円 周知方法:対象年齢全員に受診票を郵送 その他:結果が異常なし以外の人には、保健師、栄養士による 結果説明会を実施	新町に拡大する。	
	訪問指導	訪問指導	現行どおり新町に引き継ぐ。	
	対象者: ・基本健康診査、がん検診、結核検診受診者で訪問指導が必要な人 ・寝たきり・痴呆・介護予防等で訪問が必要な人 ・訪問依頼のある人	対象者: ・基本健康診査、がん検診、結核検診受診者で訪問指導が必要な人 ・寝たきり・痴呆・介護予防等で訪問が必要な人 ・訪問依頼のある人		

協定項目番号 25-5 協定項目名 保健衛生事業の取扱いについて 秦荘町および愛知川町の現況 調整の具体的な内容

	秦荘町および愛知川町	卸敷の目体的な内容	
項目	秦荘町	愛知川町	調整の具体的な内容
4.予防接種事業	○予防接種 (平成15年度)	〇予防接種 (平成15年度)	下記のとおり実施し、町内の医療機関の協力体制等は、合併時までに調整する。
	種 別 対 象 接種方法 個人負担金 接種人数	種 別 対 象 接種方法 個人負担金 接種人数	
	ポリオ 4か月~7歳6か月未満児 集団接種 無料 133 人	ポリオ 4か月~7歳6か月未満児 集団接種 無料 269 人	種 別 対 象 接種方法 個人負担金
	三種混合 4か月~7歳6か月未満児 集団接種 無料 220 人	三種混合 4か月~7歳6か月未満児 集団接種 無料 591 人	ポリオ 4か月~7歳6か月未満児 集団接種 無料
	町内医療機関 町内医療機関	麻 しん 1歳~7歳6か月未満児 個別接種 H15:1,100円 H41 人 H16:無料	三種混合 4か月~7歳6か月未満児 個別接種 無料
	H16:無料	町内医療機関	麻しん 1歳~7歳6か月未満児 個別接種 無料
	風しん 「歳~7歳6か月未満児 集団接種	I 歳 ~ 7歳6か月未満児 個別接種 H15:1,100円 132 人 H16:無料 H16:無料	風しん 1歳~7歳6か月未満児 個別接種 無料
	3歳~7歳6か月未満児 集団接種 無料 190 人	経過措置分 個別接種 1,100円 30 人	3歳~7歳6か月未満児 個別接種 無料
	日本脳炎 小学 4 年生 集団接種 無料 76 人	3歳~7歳6か月未満児 集団接種 無料 432 人	□ 日本脳炎 小 学 4 年 生 集団接種 無料 無料 無料 になった。
	中学3年生 集団接種 無料 97 人	□ 日本脳炎 小 学 4 年 生 集団接種 無料 130 人	中学3年生 集団接種 無料
	二種混合 小学 6 年生 集団接種 無料 107 人	中学3年生 集団接種 無料 112 人	二種混合 小学6年生 集団接種 無料 高齢者 (7.5%) トのま
	高齢者1 65歳以上の者 町内医療機関 H15:2,000円 916 人	二種混合 小学 6 年生 集団接種 無料 112 人 高齢者1 65歳以上の者 町内医療機関 H15:1,500円 966 人	G G G G G G G G F F
	フルエンサ 一部 6 0 歳 ~ 6 5 歳の者	同版	
	・集団接種:保健センターおよび小中学校 ・個別接種:町内医療機関	・集団接種:保健センターおよび小中学校 ・個別接種:町内医療機関	
5.結核予防事	○ツベルクリン反応検査・BCG (平成15年度)	○ツベルクリン反応検査・BCG (平成15年度)	現行どおり新町に引き継ぐ。
	対 象 接種方法 個人負担金 BCG接種者数	対 象 接種方法 個人負担金 BCG接種者数	
	4か月~4歳未満 集団接種 無料 52 人	4か月~4歳未満 集団接種 無料 154 人	
	結核健康診断 (平成15年度)	結核健康診断 (平成15年度)	
	対象者 実施方法 個人負担金 受診者数	対象者 実施方法 個人負担金 受診者数	
	集団実施 16歳以上の者 (各集落巡 回で実施) 無料 2,215 人	集団実施 16歳以上の者 (各集落巡 回で実施) 無料 2,084 人	

			細数の日体的われ窓
項目	秦荘町	愛知川町	調整の具体的な内容
6.精神保健事	精神保健相談	精神保健相談	現行どおり新町に引き継ぐ。
業	・老人精神保健	・老人精神保健	
	・社会復帰	・社会復帰	
	・アルコール	・アルコール	
	・思春期	・思春期	
	・心の健康づくり	・心の健康づくり	
	・その他	・その他	
	精神保健訪問指導	精神保健訪問指導	
	・老人精神保健	・老人精神保健	
	・社会復帰	・社会復帰	
	・アルコール	・アルコール	
	・その他	・その他	

			1
	- 秦荘町および愛知/ 	調整の具体的な内容	
項目	秦荘町	愛知川町	
7.献血事業	 ○種類回数 成分献血 全血献血 ○周知方法 広報掲載・有線放送による啓発 成分献血登録者へ個別通知 	 ○種類回数 種類回数 成分献血 6 回/年 全血献血 2 回/年 ○周知方法 広報掲載・防災行政無線放送による啓発 成分献血登録者へ個別通知 	現行どおり新町に引き継ぎ、回数等の詳細については合併時までに調整する。
5.健康づくり 推進員活動事業		(平成16年度) 推薦方法 区長推薦に基づき町長が委嘱 定数 原則として各行政区2名 (平成15年度 会員数 57名) 任期 2年間 ただし再任は妨げない。 活動内容 県・管内からの委託事業 国保委託事業(疾病予防料理講習) 依頼内容 各種検診受診票の配布、受診勧奨 がん検診の受診勧奨 養成講座 年16回実施	合併年度は、旧町の例によることとし、平成18年度より新たに組織を発足する。養成講座については、新町において調整する。